



■グリーンアジア第1期コース生の修了式

平成29年3月、グリーンアジア国際戦略プログラムの第1期生5名が修了式を迎え、このプログラムを巣立っていきました。第1期生は、平成24年11月にプログラムコース生となり、当初から計画されていたカリキュラムに沿って様々なステージゲートを着実にクリアしてきました。



ブ、プラクティススクール等のインターンシップ科目があり、5段階のステージゲートにそれぞれ課せられた要件をクリアする必要があります。

また、プログラムの特色の1つである国際力養成という目的から、グリーンアジアで実施される授業科目、実習、セミナー、各種審査会は、原則全て英語で行います。この主旨は、国内企業や海外でリーダーシップを発揮できる理工系専門家を育てるというものです。

学府入学からの年数	何を学ぶ?	審査など
前期 0.5～2年(1.5年間) (第1ステージ)	▽研究室ローテーション ▽プラクティス・スクール ▽科目履修(40単位以上)	▽博士研究開始資格認定
中期 2～2.5年(0.5年間) (第2ステージ) 2.5～3.5年(1年間) (第3ステージ)	▽研究レビュー(博士論文研究の一部) ▽科目履修	▽研究レビュー・提案審査
	▽博士論文研究 ▽国際インターンシップ ▽国内インターンシップ ▽GAフォーラム(GA自由課題論文) ▽国際シンポジウム企画・運営	
後期 3.5～4.5年(1年間) (第4ステージ)	▽博士論文研究 ▽国際演習 ▽研究指導演習 ▽GAフォーラム(GA自由課題論文) ▽国際シンポジウム企画・運営	▽中間審査 ▽GA論文審査
4.5年～5年(0.5年間) (第5ステージ)	▽博士論文研究	▽学位審査

通常の修士・博士が取得する単位は修士で30単位以上、博士で10単位以上、博士修了時には、合計40単位以上であるのに対して、グリーンアジアのコース生は、修士で40単位以上、博士で37単位以上の合計77単位以上であり、通常の学生の約2倍の単位取得を必要とします。カリキュラムの中には、ラボローテーション、国内・国際インターンシッ

通常のM・D生	修士課程修了時	30単位以上
	博士課程修了時	10単位以上
GAコース生	修士修了に相当する2年目の資格認定時	40単位以上
	博士課程修了時	77単位以上 (資格認定時の単位を含む)

加えて、学生のサポート体制として、一人の学生に対して、最大5名の指導者がつきます。九州大学の教員の他、国内外の教育研究機関や企業の研究者の方々にもご協力頂いています。第2期生以降は、留学生がコース生として在籍しているので、各国から来ている学生とのコミュニケーションは必然的に英語となります。

このようなカリキュラムを通して、第1期生は着実に次世代の理工系リーダーたるにふさわしい5つの力：研究力・俯瞰力・国際力・実践力・牽引力を養ってきたものと思います。今後、コース修了者がグローバルリーダーとして、国内外で活躍する事を祈念致します。



伊都地区卒業生



筑紫地区卒業生



伊都ブランチ



筑紫地区 C-cube